



家庭版

学校教育だより



第9号

寒川町

教育委員会

令和元年7月

いよいよ、待ちに待った夏休みになります。休み中には、海や山へでかけたり、家族で旅行をしたり、お盆で実家へ帰省したりするなど、普段あまりできない事がたくさんできます。

ケガや事故などのないよう、存分夏休みを楽しんでください。



教育長の思うところ

寒川町教育講演会

『みんなでつくる

インクルーシブな学校』

— 共に考えること、自分にできること —

令和元年 8 / 28 (水) 14 : 00 ~ 16 : 30 (開場13 : 40)

寒川町民センター ホール



プログラム

I 説明&実践報告

- 神奈川のインクルーシブ教育の推進 神奈川県教育委員会
- 「みんなの教室」モデル事業の実践報告 寒川町立南小学校 教頭
- インクルーシブ教育実践推進校の取組 ~茅ヶ崎高校生徒の声から~ 茅ヶ崎高等学校 総括教諭

II 基調講演・フリーディスカッション

みんなでつくる『わたしたちの学校』

講師・コーディネーター 伊藤 大郎 氏 (鎌倉女子大学教育学部教育学科准教授)



学校からチラシが配付されました。どなたでもご参加いただけます。お申し込みは教育研究室までお願いします。

(TEL73-4639)

当日の参加も受け付けています

寒川の子どもたちに 確かな学力を育むために・・・

寒川町の小・中学校では、新しい学習指導要領でポイントとなる「主体的・対話的で深い学び」が実現できるようにするため、各校で校内研究をしています。そこでは、日々の授業をよりよくしていくために、各学校の実態に合わせて研究テーマを設定しています。また、研究については、大学教授などの講師を招いて、授業研究・協議を通してよりよい授業ができるように研究を深めています。その際、町内の他の学校の先生方も研究協議に参加をして、町全体として授業づくりの研究を行っています。

各学校の今年度の「研究テーマ」が決定しました。日々寒川の子どもたちのために、先生は努力を重ねております。

今年度の校内研究テーマ

寒川小学校

国語の物語文教材の研究

「子どもたちの学びがあふれる授業づくり」
～国語科授業のユニバーサルデザイン化～

南小学校

国語の説明文教材の研究

自ら考え、行動できる みなみの子を育てる
～言葉を通して、思考力、表現力を育てる～

一之宮小学校

特別の教科 道徳の研究

豊かな心を持ち、共に生きる力を育む道徳教育
～楽しんで考える子どもの姿を通して～

寒川中学校

インクルーシブ教育の研究

「みんなで学び合い・高め合える学校づくり」
～みんな にこにこ一生懸命
個々のニーズに応じたインクルーシブ教育を目指して～

旭小学校

国語の物語文教材の研究

自ら課題を見つける旭の子
～問いをたてる活動を通して～

旭が丘中学校

「アクティブ・ラーニング」を意識した研究

深い学びを目指した授業づくり
～みんなで、話して、考えて～

小谷小学校

国語の説明文教材の研究

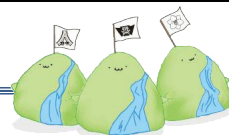
自己肯定感を高めるための授業づくり
～みんながわかる・みんなができる、
ユニバーサルデザインを取り入れた授業づくり～

寒川東中学校

予習の活用についての研究

『予習のすゝめ』
～「教えて考えさせる授業」を通して～

元気の出る明るい学校づくり推進キャラクター 「仲山ちゃん」



* 「家庭版 学校教育だより」についてのお問い合わせは、寒川町教育研究室(0467-73-4639)まで